



男女共同参画推進室ニュースレター

olive・heart

図書館参画コーナー

竹村 和子先生 追悼 遺作展

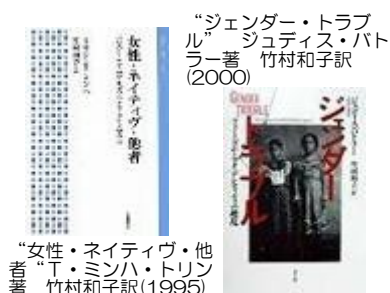


お茶の水女子大学文教育学部言語文化学科教授の竹村和子先生が、昨年12月悪性腫瘍によりお亡くなりになりました。竹村先生は、香川大学へ1982年、助手として赴任され、1985年からは助教授(現在の准教授)として1987年3月まで5年間、教育学部で教鞭をとられました。教育学部の山神学部長とごいっしょに赴任されたとのことでした。

竹村先生は生前、英米文学、批評理論、フェミニズム思想を研究されました。女性の立場に立ったジェンダー研究に貢献され、ジュディス・バトラー「ジェンダー・トラブル——フェミニズムとアイデンティティの攪乱」の翻訳が高い評価を受けています。暴力とセクシャリティーの面から、ジェンダーの平等を考察して来られました。

先生の偉業をご紹介したく、遺作展を開催いたします。

著作のご紹介



“女性・ネイティヴ・他者” T・ミンハ・トリン著 竹村和子訳(1995)



“ジェンダー・トラブル” ジュディス・バトラー著 竹村和子訳(2000)



“ジュディス・バトラー” サラ・サリー著 竹村和子訳(2005)



“フェミニズム思考の70年代” 竹村和子(2000)



“欲望・暴力のレジーム〜揺らぐ表象/格闘する理論” 竹村和子(2003)



“愛について〜アイデンティティと欲望の政治学〜” 竹村和子(2002)



“ポスト”フェミニズム 竹村和子(2003)



竹村和子先生プロフィール

昭和29年生まれ。お茶の水女子大学教育学部卒業。お茶の水女子大学大学院および筑波大学大学院修了。香川大学教育学部助手・講師・助教授、成蹊大学助教授、筑波大学助教授を経て、お茶の水女子大学女子大学教授に。平成23年悪性腫瘍で死去。57歳没。

目次:

竹村和子遺作展	1
RiJiカフェ	2
病児移送サービスの登録	4

ミモザと国際女性デー

3月8日の国際女性デーにイタリアではミモザの花を贈り合い、この季節を迎えると町中にミモザの花がみられるそうです。花言葉は豊かな感受性、感じやすい心。



農学部のアイスクリーム

早川農学部長が作ってくださったアイスクリームは、ほうれん草、にんじん、イチゴ、メープルシュガーの4種類。どれもあっという間に品切れに。不足しがちな野菜がおいしく、かつヘルシーにいただけました。おいしさやさしさがたくさん詰まったアイスクリーム、早川農学部長をはじめ、小川先生、ルーツ先生、ごちそうさまでした。

このアイスクリームは秋に開催される農学部収穫祭で食べることができるそうです。皆さんもぜひ足をお運びください。

★去年の収穫祭での製造実習（ソーセージ・アイスクリーム）の様子



RiJiカフェ OPEN!

3月8日の国際女性デーを記念し、大学会館1階ホールにて女性限定RiJiカフェをオープンしました。RiJiカフェは普段お話する機会がなかなか得られない理事と気軽に話す場を提供したいとの思いから企画したものです。

16時から1時間、4名の理事がカフェオーナーに扮し、女性教員、女性職員、女子学生などをおもてなし。女性53名、男性14名がご来店されました。

オープンにあたり、高木理事よりご挨拶があり、推進室の石井副室長が「世代も、職場も、立場も越えてカフェを楽しもう」とスタートしました。



中でも、RiJiカフェに合わせてご用意してくださった早川農学部長特製のアイスクリームは大好評で、冷たいアイスクリームが温かい雰囲気にかわり、一層会場を盛り上げてくださいました。

理事のご紹介の後、今回参加出来なかった方からのご意見、「理事へのお願い」が推進室の長安副室長より読み上げられました。「理事へのお願い」は、当日参加者の分と合わせて、すでに理事の皆さんにお届けしています。

香川大学をより良くしたい気持ちがあふれるご意見ばかりで、性別を問わず教職員・学生が香川大学を愛しているのがよく分かります。

理事へのお願い

理事へ

今後も今日のようにお話ができますように。

他のキャンパスでもRiJiカフェを開催してください。

両立支援

託児を今後も続けてほしい。

研究補助員制度を続けてほしい。

学内の共同参画

男女共同参画推進を今後も続けてください。

男性も女性ももっと働きやすい職場にしたい。



続いて、理事のご紹介。気さくな人柄が垣間見れるご挨拶で、一気に場が和みました。



環境の整備

図書館のトイレに洋式トイレを設置してほしい。

清潔な環境になるように掃除をしてほしい。

ハラスメント

ハラスメントの手厚い予防対策をお願いします

女性の出産・子育てに理解を持てほしい

等々

オリーブハート賞表彰式



その後、表彰式が行われ、男女共同参画を推進した11名に理事よりオリーブハート賞が授与されました。女子学生に素敵な研究者の姿を見せてくれた横倉さん、推進室のイベントでお手伝いをしてくれた高木さん、コールエスポワールの皆さん、宇高さん、和泉さん、当日ご欠席となりましたボランティア活動をされているSOKUSの皆さん、これからも皆さんの活動を応援しています。また、今回、おいしいアイスクリームをご用意してくださった早川農学部長に感謝状が渡されました。

オリーブハート特別賞



参加女性にはミモザをプレゼント

理事を代表しRiJiカフェオーナーよりご挨拶

香川大学の女性の皆さん、RiJiカフェにご参加ありがとうございました。当日は53名もの元気な女性たちが一堂に介しました。みなさんの笑顔に囲まれ和やかな会話に時間を忘れ、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。当日皆様から寄せられました「理事へ25のお願い」については、取り急ぎ、学生からの要望も高かった、図書館のトイレの改修を、平成24年度の計画の中に盛り込ませていただくことにしました。今後、他の課題についても、具体的な解決にむけて順次取り組んで行く所存です。

最後に、メールをいただきましたので紹介します。「ほんとうにすばらしい会でした。長く、この大学に勤めたい、そして、後輩たちのために頑張りたいとますます強く思える会でした。ありがとうございました。」このような期待に応え、女性にも男性にも魅力ある大学になるように、今後も一緒に取り組ませていただきます。



男女共同参画推進室長
高木健一郎

最後に、石井先生より閉店のご挨拶。「今回のカフェ参加者の男性の比率は約23%。それでも香川大学の教員の女性比率より高いのに、男性陣は女性に圧倒されていました。大学内では逆の状態が続いているのです。これは普通ではありません」と石井先生は問題を提起されました。女性が活き活きできる、男性も活き活きできる大学。今回のRiJiカフェで理事と直接話す機会が、香川大学の共同参画に前向きな一歩を踏み出すきっかけになれば、と思いました。

お客様の声

- ・大変和やかでくつろいだカフェでした。
- ・美しい歌声に感動しました。
- ・アイスクリームおいしかったです。生協で販売を！
- ・女性の元気な声と楽しそうな笑顔が多く集まり、お互いに元気をもらいました。ありがとうございました。
- ・理事とお会いし心が暖くなりました。
- ・女の人が集まった時の迫力はすごいと思いました。大学の中にこれだけ女の人が集まっているのを初めて見てびっくりしました。
- ・香川大学の女性の様々な活動を知ることができよかったです。

☆欠席された、山中咲さんに、皆さんからのカンパ10110円をお届けしました。



アンケート（回収数32）

来年も参加したい

はい	27名
いいえ	1名
どちらともいえない	2名
未回答	2名

☆参考にさせていただきます

多くのご来店
ありがとうございました。
次回のOPENに
ご期待ください！

男女共同参画推進室HP

HPには子育て・介護に役立つ情報が盛りだくさん。安心して仕事や研究ができるためには情報収集は欠かせません。推進室のHPを見てお役立てください。

男女共同参画推進室より

推進室には共同参画、ジェンダー、DV、ワークライフバランスなどの本、資料がたくさんあります。勉強や卒論の資料などにお貸しできるものもございますので、興味のある方は推進室までご連絡ください。



香川大学男女共同参画推進室

香川県高松市幸町1-1
北5号館1階

電話：087(832)1055
内線：1055
FAX：087(832)1057
電子メール：

sankaku-room@ao.kagawa-u.ac.jp
ホームページ：
<http://www.kagawa-u.ac.jp/sankaku/>

病児移送サービスの登録をしませんか？

男女共同参画推進室が行う、『病児移送サービス』に登録しませんか？新年度に向けて仕事も忙しい中、お子様の体調はいかがでしょう？

事前に登録をしておけば、当日は、医学部ワーク・ライフ・バランス支援室にお子様をお連れして下さるのみ。職員が病児保育室までお子様と一緒に同行し、受入れ手続き完了までサポートします。

(当日は、とびうめ小児科医院に電話予約をしてから支援室にお連れください。)

なお、お子様のお預かり場所を「管理棟4階」にしておりましたが、安全・便利さを考慮し、「ボランティア室」(管理棟1階の玄関を入ってすぐ左)で受付・お預かりができるようになりました。



『病児移送サービス』についてご質問ご要望等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

医学部ワーク・ライフ・バランス支援室 (内線3309)

E-mail: sankaku03@ao.kagawa-u.ac.jp 担当：小野



赤ちゃんのおしめ替えシート3/22設置



3月22日、大学会館1階の多目的トイレにおしめ替えシートを設置します。また、赤ちゃんを連れて大学内で困ったとき、男女共同参画推進室を思い出し、お気軽にお立ち寄りください。場所は教育学部棟北5号館1階です。

授乳室、妊娠婦の休憩にもご利用いただけます。推進室は女性スタッフだけで運営していますので、安心してご利用ください。スタッフ一同、お待ちしております！



研究補助者配置 平成24年度上期スタート！

平成24年度上期は15名の研究者に研究補助者を配置します。

研究補助者制度は平成22年10月より開始しており、最終年の平成24年度は、すべての分野の女性研究者及び配偶者が大学等で研究に従事している男性研究者にも支援対象が拡大されました。今回、15名の内、2名の男性研究者が採択されています。

研究補助者制度を利用している研究者の方からは「研究時間が確保できた」、「学会の活動や研究取り組みが飛躍的に進んだ」といった評価の声が届いており、着実に研究促進につながっています。

R i J i カフェでも研究補助者制度に対する話題が出ました。

HP 親子イベントニュース随時更新中！

春休みももうすぐ。親子でお出かけしませんか？男女共同参画推進室のHPで春休みを満喫できるイベント情報を随時UPしていきます。新年度からも男女共同参画室の取組にご注目下さい。



春休みの素敵な
思い出づくりを
応援します！



このバナーをクリック！